

数学教育における生涯学習の理念の探求

—学校教育の「生きる力」と生涯学習の「生きること」の視点から—

オーガナイザー	渡辺 信	生涯学習数学研究所
発表者	上ヶ谷友佑	広島大学附属福山中-高等学校
	松寄 昭雄	埼玉大学
	青木 孝子	東海大学
	長尾 篤志	文部科学省初等中等教育局
指定討論者	垣花 京子	筑波学院大学

2013年に春期研究会の発足から、それまでほとんど議論されてこなかった数学教育における生涯学習について、議論を開始した。第1回目では、学校外での学習を生涯学習ととらえ、そこでの数学教育を論じた。しかし、その後3回の議論を通して、数学教育における生涯学習は学校教育と大きく関わりがあり、影響があることが見出された。学校教育の数学の目指すことには、生涯学習との関連がある。学校教育という場で閉じた数学学習ではなく、より広い継続的な数学教育のあり方が存在する。今回は、生涯学習での数学教育は、生活をする中にあることを明確にし、数学活用場として「生きること」の中にあり、考えること、創造性豊かな生活の中にあるであろうと議論してきた。そこで、今回は、学校教育における目標である「生きる力」に対して、生涯学習の方向として「生きること」に焦点をあて生涯学習を検討するとともに、数学に視点を当てて学校教育と生涯学習の連続性を考える。

